

令和7年度 津南中学校 前期学校評価 集計結果と改善に向けた今後の方策

I 期末に保護者の皆様からアンケートにご協力いただきました。ありがとうございました。

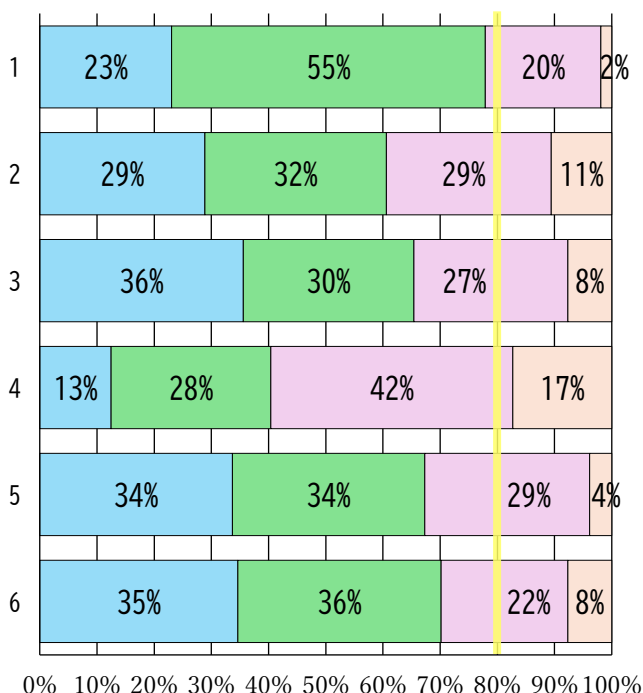
「知育」「体育」「徳育」「管理」の4つの観点から評価・検討を行いました。アンケートの集計結果と改善に向けた今後の方策について、紙面にてご報告いたします。

1 【知育】に関すること

当てはまる
 どちらかという当てはまる
 どちらかという当てはまらない
 当てはまらない

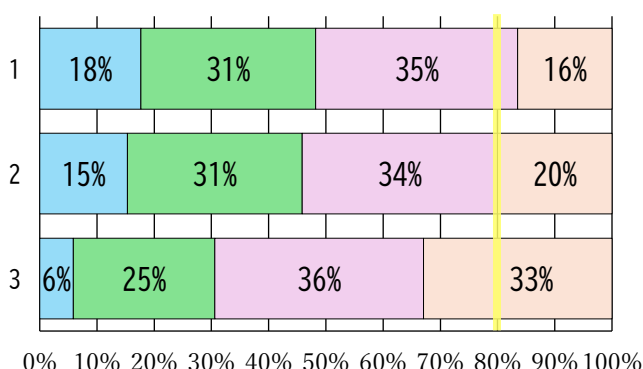
(1) 生徒アンケート

①	授業では、学習課題に、自分から進んで粘り強く取り組もうとしていますか。
②	授業（クラスやグループ活動）では、自分の考えや思いを1日1回は発言していますか。
③	「しなのがわタイム」や「生活ノート」を活用し、家庭学習の計画を立てていますか。
④	毎日、学年目標（1年生 70 分、2年生 80 分、3年生 90 分）の家庭学習時間（自主学習や宿題など）に取り組んでいますか。
⑤	各教科の評価テストに向けて計画的に学習し、テスト後は結果を振り返り、次に生かしていますか。
⑥	将来に向けて、夢や目標をもって学習や諸活動に取り組んでいますか。



(2) 保護者アンケート

①	お子さんは、将来に向けて夢や目標をもって生活していますか。
②	お子さんは、学習に粘り強く取り組んでいると思いますか。
③	お子さんは、毎日、学年目標（1年生 70 分、2年生 80 分、3年生 90 分）の家庭学習（自主学習や宿題など）に取り組んでいますか。



<今後の方策>

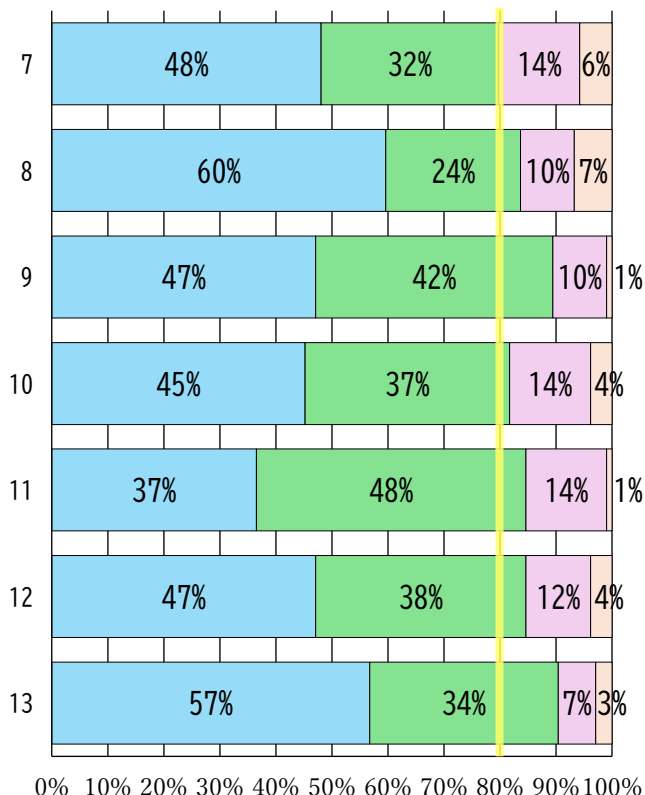
- (1) 授業では決まった生徒の発言が多いので、皆が自信をもって発言できるよう、ペアやグループの小さな会話から発言の場の意図的に設定、話し合い活動の指導と支援を行っていきます。
- (2) 見通しをもって粘り強く学習活動に取り組めるよう、その日の「ゴール・目標」と「流れ」をどの授業でも統一して示します。また、「聞く」「書く」など、活動の区切りを明確にします。
- (3) 家庭学習に取り組めるよう、「しなのがわタイム」と「生活ノート」を活用して指導します。
 - ① 毎日「しなのがわタイム」で評価テストの範囲表を黒板に提示し、日時と範囲を確認する。
 - ② 家庭学習の計画の記入だけでなく、取組結果の振り返り（○△×）まで促す。
 - ③ 家庭学習に取り組めていない場合は、放課後学習、延長自主学習の時間を利用する。
- (4) 具其他的な進路目標（進学がゴールではなく、社会的自立をゴールとする目標）設定ができるよう、外部の協力を得ながら、進学（入試）に関する具体的な情報提供、総合的な学習の時間での職業学習・キャリア教育を推進していきます。

2 【徳育】に関すること

当てはまる
 どちらかという当てはまる
 どちらかという当てはまらない
 当てはまらない

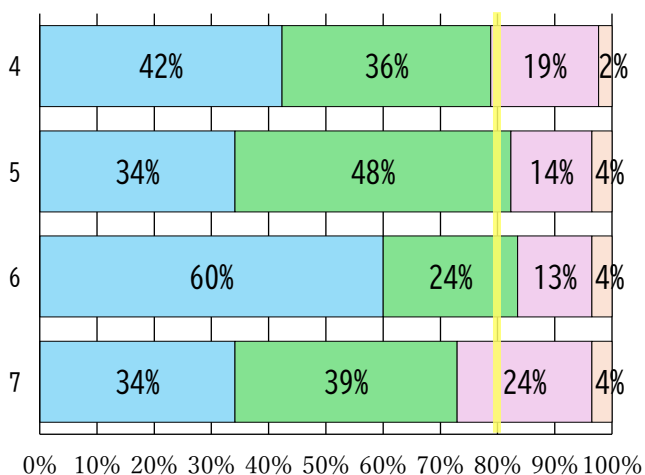
(1) 生徒アンケート

⑦	学校生活は楽しいですか。
⑧	学校生活では、嫌なことを言われたりされたりすることなく、安心して過ごしていますか。
⑨	相手を思いやる言動ができていますか。
⑩	学校行事や生徒会活動に対して、仲間と協力しながら目標達成できるように粘り強く努力していますか。
⑪	「しなのがわ」精神を意識して学校生活を過ごすことができましたか。
⑫	自分からすすんで、相手に聞こえるあいさつをしていますか。
⑬	係活動や生徒会活動、清掃や給食当番などの自分の役割は、責任をもって行っていますか。



(2) 保護者アンケート

④	お子さんは、学校生活を楽しんでいますか。
⑤	お子さんは、相手を思いやる言動ができていますか。
⑥	お子さんは、嫌なことを言われたりされたりしていませんか。
⑦	お子さんは、家庭や地域であいさつをしていますか。



<今後の方策>

- (1) 地域や家庭でのあいさつについては、比較的低い評価が出ていますが、ここ数年のアンケート結果では、学年が上がるごとに数値も上がる傾向があります。毎月10日の「あいさつの日」などの取組を継続し、長期的に指導していきます。
- (2) 「しなのがわ運動」について、職員の「意識→評価・定着」のサイクルが活発になるよう取り組んでいきます。「心のアンケート」に生徒が記入した振り返り（その時々の自分や仲間に対する思い）を終学活などの場で担任から紹介・共有することで、集団への所属感や自己有用感、「利他の心」が高まるように努めていきます。

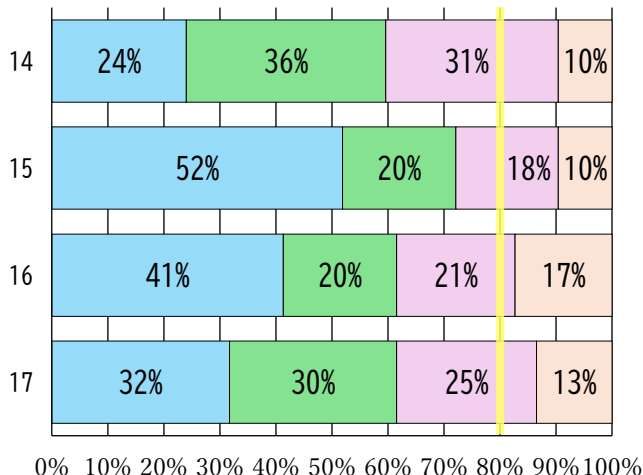


3 【体育】に関すること

当てはまる
 どちらかという当てはまる
 どちらかという当てはまらない
 当てはまらない

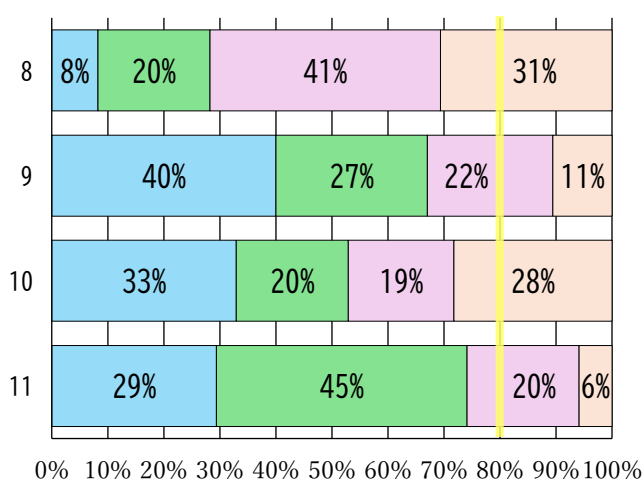
(1) 生徒アンケート

⑭	健康や睡眠、学習の妨げにならないように、メディア使用を自分で制限できていますか。
⑮	体育の授業や部活動を通じて、「体力が向上した」と思いますか。
⑯	夜 11 時までの就寝、朝 6 時半までの起床ができていますか。
⑰	主食、主菜、副菜のそろった朝食を食べていますか。



(2) 保護者アンケート

⑧	お子さんは、自分または家庭で決めたメディア使用のルールを守れていますか。
⑨	お子さんは、体力向上に努めていると思いますか。
⑩	お子さんは、夜 11 時までに就寝、朝 6 時半までに起床ができていますか。
⑪	お子さんは、栄養バランスのとれた食事をとっていますか。



<今後の方策>

- (1) 体育の授業や部活動を通じて「体力が向上した」と感じている生徒の割合が昨年前期に比べて17pt減少しましたが、実際には体力テストや各種タイム計測等の結果から体力の向上が確認できています。休日の部活動地域展開も進められています。心身の健全な発達を目指して、異学年や保護者、地域の方等、他者と関わりながら体を動かす機会を設け、指導していきます。
- (2) メディアの使用については、使用時間から使い方に視点を変えたことで、生徒アンケートでは60%が肯定的評価でした。一方、保護者アンケートでは、ルールが守られていないという評価が7割以上と依然として多くあります。生徒がセルフマネジメント力を付け、健康的な生活を送ることができるよう、外部講師による講演や部活動での指導、生活習慣の自己チェックなどに取組を進めます。
 - ① 毎月19日（育の日）に、「学習中にメディアに触らない」「おうちの人と一緒にメディアの時間をコントロールする」ことを呼び掛ける。
 - ② 家庭で取り組むメディアのルールを保護者と生徒で共通理解する指導、取組を行う。その際、部活動がない月曜日・木曜日の家庭学習でのメディアの使い方についても指導する。
 - ③ 第2回 THC 週間前にメディアに関する講演会を実施する。

津南町の目標

早寝・早起き

- 夜11時までに布団に入る
- 朝6時半までに起きる

朝ご飯

主食・主菜・副菜のバランスのとれた朝食を食べる

スマホ・タブレット・ゲームなど

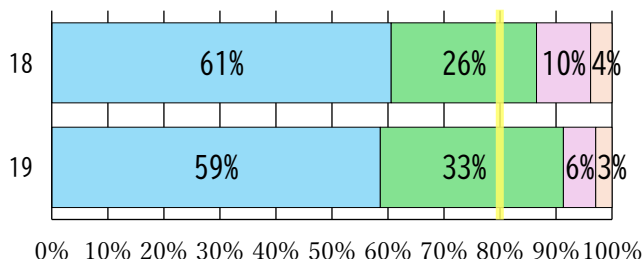
- 学習の妨げになる使用はしない
- 夜__時以降使用しない（自分で決める）

4 【管理】に関すること

当てはまる
 どちらかという当てはまる
 どちらかという当てはまらない
 当てはまらない

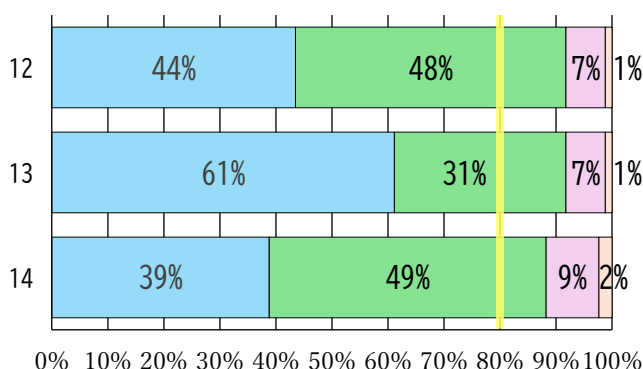
(1) 生徒アンケート

⑮	学校は安全・安心な教育環境となっていますか。
⑯	学校で使用する物品は充実していますか。



(2) 保護者アンケート

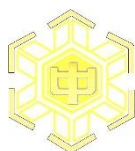
⑫	学校は、安全・安心な教育環境になっていると思いますか。
⑬	学校は、各種たより（学校、学年、保健、給食）や Home&School、学校ホームページ等で情報発信に努めていますか。
⑭	学校は、保護者負担軽減を考慮し、効果的な予算の活用に努めていますか。



<今後の方策>

- ほとんどの項目が90%前後の数値でした。概ね充足していると思われますが、引き続き「保護者負担軽減できることはないか」という視点をもって、教育環境の整備、日々の教育活動に努めていきます。
- 6月に給食停止（弁当持参）の緊急連絡をH&Sで配信した際、「仕事の都合ですぐに確認できず、翌日の用意ができなかった」とご意見を複数いただきました。
今後、緊急・重要な場合は、既読状況を確認し、電話連絡を行います。
- 学校行事（学年行事）について、「兄弟姉妹のいる世帯もあるので、仕事をしている保護者が休みを取りやすいよう、同一日で時間帯をずらすなど日程を考慮してほしい」というご意見をいただきました。
今年度については年間行事計画で既に決まっているものもありますが、学校行事（学年行事）は、内容や回数等を含め毎年見直しを図っています。いただいたご意見は今後の参考にいたします。
- スクールバスについて、「バスが遅れたり配車の手違いがあったりした場合にはすぐに連絡してほしい」「バスの運行を増やしてほしい」というご意見をいただきました。
スクールバスについては、学校と町教育委員会の担当職員が毎月確認をしながら配車していますが、同じ生徒でも曜日によって利用するバスの時間が違ったり、急な欠席や早退で乗車する生徒がいなくなったり、早い時間のバスに乗車したりと、毎日のように変更があります。現在、生徒がバスに乗車できなかった場合は職員が送り届ける対応をしていますが、帰宅が遅くなることを学校が把握した時点で家庭連絡するよう改善に努めます。
なお、バスの運行本数については、町の予算の都合上、すべて学校（保護者）の要望どおりにするのは難しいことをご理解ください。

以上の学校評価をもとに、これからの教育活動に取り組んでいきます。今後とも、当校の学校運営にご理解とご協力をお願いいたします。



津南町立津南中学校

〒949-8201 津南町大字下船渡丁 1666 番地

【TEL】025-765-2227 【FAX】025-765-3342

【Mail】tsunan.tsunan-jhs@edu-niigata.ed.jp